



2024年5月9日

各位

会社名 びあ株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢内 廣
(コード: 4337、東証プライム)
問合せ先 専務取締役コーポレート担当 吉澤保幸
(TEL. 03-5774-5320)

通期連結業績予想と実績値との差異及び特別損失並びに繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2023年5月11日に公表しました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

また、2024年3月期において、特別損失及び繰延税金資産を計上することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績値の差異について

2024年3月期通期連結業績予想と実績値の差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,000	百万円 1,200	百万円 1,000	百万円 900	円 銭 58.95
今回実績値(B)	39,587	1,209	922	1,118	73.23
増減額(B-A)	6,587	9	△78	218	—
増減率(%)	20.0	0.8	△7.8	24.2	—
(ご参考)前期実績 2023年3月期	32,763	820	600	1,415	92.77

2. 差異が生じた理由

当社グループの連結業績は、第4四半期も引き続き、国内レジャー・集客エンタテインメント市場全体が堅調に推移したことにより、チケット販売が好調に推移した結果、取扱高ベースでの売上は約2,400億円規模となり、過去最高水準となりました。こうした概況により、後述の特別損失・繰延税金資産の計上もありますが、売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、2023年5月11日に公表しました通期連結業績予想を上回りました。

3. 特別損失の計上(通期)

- (1) 減損損失(連結) ソフトウェアの一部減損 172百万円
(2) 投資有価証券評価損(単体) 関係会社株式の評価損 405百万円
※連結では、営業外費用にて115百万円計上

4. 繰延税金資産の計上(通期)

当社グループは、最近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することにより、法人税等調整額(△は利益)を△330百万円計上することといたしました。

以上